

全国小学生大会 小学生適用規則（団体体操）

次に示すものを除き、財日本体操協会新体操採点規則による。

I 団体体操

演技は、自由演技（男子団体体操・女子団体体操・男女混合団体体操）とラジオ体操の部門で構成される。

・自由演技

(1)徒手を基本とし、宙返りを除いた程度の転回系を入れて構成することができる。

- ・演技の構成は、あらゆる徒手の要素を含め、跳躍力、柔軟性、巧緻性などを十分に発揮し、あらゆる動きの変化で表現されなければならない。また、各運動はリズムカルな動きで、静止（3秒以上）を含まず流れるように実施されなければならない。その動きのつなぎとして、ステップ・ジャンプ・前転・後転・横転・ブリッジなど徒手の要素に含まれる運動で構成することができる。

(2)演技時間は2分30秒～3分を目安とする。

(3)演技は、各部門4名から6名で演技を行うことができる。

(4)採点方法

次の5つの観点から演技の採点を行う。

- ①運動の大きさ・深さ・アクセントなど体操が正確に実施されていたか。
- ②音楽と体操の調和がとれていたか。
- ③隊形の変化や移動など演技構成が工夫されていたか。
- ④演技全体を通じてリズムカルにできたか。
- ⑤チーム全体が元気よく演技できたか。

(5)伴奏音楽はつけることが望ましい。

(6)服装は自由とする。

(7)審判団は、主任審判員1名と審判員4名から6名で構成される。

(8)表彰は大会実施要項による。

・ラジオ体操

- (1)演技は、ラジオ体操第1またはラジオ体操第2を基本とする。
- (2)演技時間はラジオ体操の演技時間とする。
- (3)演技は、男女を問わず4名から6名で演技を行うことができる。
- (4)採点方法

次の5つの観点から演技の採点を行う。

- ①運動の大きさ・深さ・アクセントなど体操が正確に実施されていたか。
- ②音楽と体操の調和がとれていたか。
- ③隊形の変化や移動など演技構成が工夫されていたか。
- ④演技全体を通じてリズムカルにできたか。
- ⑤チーム全体が元気よく演技できたか。

(5)伴奏音楽はつけることが望ましい。

(6)服装は自由とする。

(7)演技はラジオ体操を基本とするが、隊形の変化や隊形の移動など構成を工夫することができる。その動きのつなぎとして、ステップ・ジャンプ・前転・後転・横転・ブリッジなど徒手の要素に含まれる運動で構成することができる。

(8)審判団は、主任審判員1名と審判員4名から6名で構成される。

(9)表彰は大会実施要項による。

採点用紙

次の観点から、演技の採点を行う。

チーム名

①運動の大きさ・アクセントなど体操が正確にできたか	10	9	8	7	6	5
②音楽と体操の調和がとれていたか	10	9	8	7	6	5
③隊形の変化や移動が工夫されていたか	10	9	8	7	6	5
④演技全体を通じてリズムカルにできたか	10	9	8	7	6	5
⑤チーム全体が元気よく演技できたか	10	9	8	7	6	5

合計得点

平均点